



知能情報システム工学講座

准教授

本 吉 達 郎

(1974生)

博士 (情報学)

(京都大学・平 20)

経 歴

京都大学工学部航空工学科卒 (平 11.3) / 三菱プレジジョン(株) (平 11.4 ~ 13.2) / 京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻博士前期課程修了 (平 16.3) / 京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻博士課程修了 (平 20.3) / 京都大学大学院情報学研究科グローバル COE 研究員 (平 20.4 ~ 20.9) / 富山県立大学工学部助教 (平 20.10 ~ 28.3) / 同講師 (平 28.4 ~ 31.3) / 同准教授 (平 31.4 ~)

担当科目	機械製図演習Ⅱ / コンピュータシステム概論 / コンピュータシステム演習 / 知能ロボット工学 / ヒューマンロボットシステム
専門分野	ヒューマンインタフェース / 教育工学
論文・報告	「定性的情報理論にもとづいたコミュニケーションデザインに関する研究」(学位論文) 「ビート運動をテンポ調整に利用するスティック型メトロノーム」(計測自動制御学会学会誌 計測と制御, 2012) 「P-CUBE: 視覚障害者のプログラミング教育支援用ブロック型ツール」(日本ロボット学会誌, 2015) 「ブロック型プログラミングツール P-CUBE の学習初期段階における有用性の検証」(日本知能情報ファジィ学会誌, 2015) 「Formal Concept Analysis of Programming Operation using Tangible Tool」(SICE Journal of Control, Measurement, and System Integration, 2017)
所属学会	ヒューマンインタフェース学会 / 計測自動制御学会 / システム制御情報学会 / 日本教育工学会 / 教育システム情報学会 / 日本機械学会
受賞歴	計測自動制御学会 2018 年システム情報部門 部門技術賞 (平成 30.11) The 18th International Symposium on Advanced Intelligent Systems Best Paper Award (平 29.10) 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会 2015 Best Research Award 受賞 (平 27.11) 第 3 回人間共生システムデザインコンテスト (HSS-DC2015) HSS Design Award 最優秀賞受賞 (平 27.3) 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会 2008 奨励賞受賞 (平 20.10)

現在の研究課題

1. プログラミング教育用インタフェースの開発
準備に手間がかからず気軽に、いつでも、どこでも、だれとでもプログラミングを楽しめるプログラミングツールを開発する。
2. 視覚障がい者向けの形状情報提示システムの開発
視覚障がい者に対して物理、地理などの学習や地形理解を支援する形状情報提示システムを開発する。
3. ユーザのシステム把握概念構造の解明
人が操作経験などによって体得した言語化されにくい潜在的知識・スキルの可視化手法を構築する、これを利用することで人の直感的理解に沿ったヒューマンインタフェースの構築を目指す。

共同研究キーワード

ヒューマンインタフェース / 教育・学習支援 / インタラクシオンデザイン / 人-システムコミュニケーション